



おらほーるだよい

内間木洞氷筍観察会のお知らせ

○日時 令和5年2月12日(日) 10:00~15:00(最終受付14:00)

○場所 山形町小国 内間木洞

○参加対象

どなたでも参加できます。(参加料無料)
小学校低学年以下のお子さんには、必ず
保護者が同伴してください。

○服装・持ち物

汚れてもよい暖かい服装でお越しください。
長靴、軍手等を準備ください。

○おらほーるからバスを運行します

行き 9:00 久慈市役所発

行き 9:15 おらほーる発

帰り 12:00 内間木発

※バスの利用をご希望の場合、2月8日(水)までに山形市民センター(☎72-3711)
へお申込みください。

○その他

氷筍は自然がつくるものです。気候等の影響により中止になる場合もありますのでご了承ください。
三脚等の使用はご遠慮ください。撮影会は別途開催予定です。
小国自治会による氷筍まつり(郷土食等の販売があります)も同時開催となります。



やまがた総合支所だより

ぐれっと! やまがた通信



山形総合支所からの
情報をお届けします

平庭高原スキー場 ニューイヤーフェスティバル

去る1月1日(日)に、恒例のニューイヤーフェスティバルが、平庭高原スキー場にて、開催されました。年末年始は、穏やかな天気にも恵まれ、たくさんの来場者で、賑わいました。

元旦のニューイヤーフェスティバルには、約150名の参加者の元、餅つき大会やくじ引きが行われ、つきたてのお餅を使ったお汁粉が振る舞われました。

平庭高原スキー場の利用促進・ファンづくりに努めました。



食の匠認定証交付式・食の匠研修交流会

去る12月23日（金）に、岩手県盛岡市のアイーナにおいて、食の匠認定証交付式・食の匠研修交流会が開催され、郷土料理まめぶの取り組み事例を発表してきました。

まず初めに、令和4年度の食の匠に認定証が交付され、令和2年度と令和3年度の認定者については、コロナ禍において、交付式が行われなかったため、今回、あらためて認定郷土料理と認定者の紹介がありました。

会場には、「まめぶ」の取組みの際に、ご指導をいただいた「食の匠認定審査委員会会長」でもあります岩手大学名誉教授菅原悦子さんも、出席されており、久慈市のまめぶについて、応援していると力強いお言葉をちょうだいしたところです。

さて、取り組み事例については、産業建設課長の谷地彰が、資料と動画を使い約40分間、食の匠や関係者約50名の前で、発表し、県内の方々へまめぶのアピール・認知度向上を図ってまいりました。

なお、令和3年度・令和4年度と、山形町民の皆さんから、まめぶのPRにご尽力いただき大変感謝申し上げます。今後も、引き続きよろしくお願いいたします。



農林水産躍進大会一日市場 「荷軽部自治会」出展！

12月22日に、いわて農林水産躍進大会が盛岡の岩手県民会館で開催され、その中で、令和2年に中山間大賞を受賞した「荷軽部自治会」が、地元の特産品をPRする一日市場に出展しました。久慈市唯一の原木シタケや日本一の岩手木炭、郷土料理のお団子などを販売しました。



地域おこし協力隊から

地域おこし協力隊の阿部です。今年4月に着任して9か月目となりました。

今年は山形町・久慈市の地域資源を活かしたヴィヒタ（白樺の枝葉を束ねた健康器具）や白樺のお茶・精油アロマ（植物の匂い成分を取り出したもの）などの商品開発を進めており、それを活用していくことで地域の活性化に繋がっていかれると思っています。

また、活用の一環として山形町民文化祭やぐれっと！やまがた街道祭などに参加し上記の試作品をPRさせてもらいました。イベントの際に説明や体験をしてくれた方ご協力ありがとうございます。この場を借りてお礼申し上げます。私生活の方ではおらほーる劇場への参加や狩猟免許の合格など様々なことに挑戦させてもらっています。色々と人に助けてもらっての1年でした。ありがとうございます。

来年からは開発した商品や山形の自然・景観を活用して人を呼び込むサウナイベントを開催して地域を活性化していきたいと思っています。

また、どぶろくを山形町・久慈市で作れるように手法や関係各所と調整を進めていきたいと思っています。どちらも地域の方に興味をもってもらえると嬉しいです。お気づきの点がありましたら気軽に連絡してもらえたらと思います。2023年もよろしくお願いいたします。